

2015.11.7
▼千曲の事故で高所
作業車から3人転落

6日午前3時20分ごろ、千曲市屋代の国道18号で上水内郡飯綱町倉井の運転手内山豊さん(35)の大型トラックと、停止していた高所作業車のアームが衝突した。アーム先端のパケットで作業していた長野市高田の松山崇仁さん(26)ら会社員男性3人が衝撃で約4メートル下に転落し、いずれも同市内の病院に運ばれた。

千曲署によると、松山さんが右膝などの骨折、同市川中島町御厨の馬場南城さん(23)が右手首の骨折で、ともに重傷のもよう。同市の男性(19)は軽傷とみられる。内山さんにはけがはなかった。

現場は右折レーンを含む3車線で、同署によると、松山さんは右側2車線を規制して国道上に架かる長野道の橋のコンクリートが剥げ落ちないようにする工事をしていた。高所作業車を右折レーンに止めてアームを伸ばしており、通行可能な車線を走ってきた内山さんの大型トラックにぶつかった。同署が原因を調べている。